



SANJO ROTARY CLUB

三條ロータリークラブ

2019.10.16 (No.3023)
週報 No. 14

楽しいロータリーでつながろう

第2560地区ガバナー／大谷 光夫
 会 長／若槻八十彦
 会長エレクト／野崎喜一郎 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／小出子恵出
 幹 事／柳 取 崇 之
 S A A／中 條 克 俊
 会 計／西 山 徳 芳
 直 前 会 長／松 永 一 義
 会長ノミニ／明田川賢一 (クラブ奉仕B)
 例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
 E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (～はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

- 本日の出席会員数:58名中38名
- 先々週出席率:80.70%

【先週のメークアップ】

- [10.10] 三條RACへ
 - ・船越良則さん
- [10.11] 吉田RCへ
 - ・伊藤寛一さん、 加藤紋次郎さん
- [10.12] ローターリー財団ミーティング (新潟)へ
 - ・野崎喜一郎さん、吉井直樹さん



2019～2020 年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

若槻八十彦 会長



皆さん、こんにちは。

一昨日、昨日と故、熊倉会員のお通夜と告別式に参列をさせていただきました。受付の係りとしてお手伝いをいただいた皆さま、ご参列いただいた皆さま、御礼申し上げます。ありがとうございました。そしてあらためて、熊倉昌平会員のご冥福をお祈り申し上げます。

さて、懸念されていた台風19号の被害ですが、皆さまご存知のように想像以上の大災害をもたらしました。そして1か月前、台風15号で被災された方々には、片付けも終わらない中での度重なる被害に、どう言葉を掛けたらいいのかわからないほどですが、政府には一刻も早く、国を挙げての復興に取り組んでいただきたいと、願うばかりです。

どこかの幹事長のように「予測に比べると、まずまずに収まった感じ」などと、危機感の伝わらない、他人事のようなのんびりした事を言ってもらっては困ります。

また、そんな中であっても、またも勇気を与えてくれるのが、「ラグビーワールドカップ」の日本代表と、この大会に参加している各国の選手たちです。

台風19号の影響で試合が中止になり、B組の最下位で大会を終えたカナダの選手たちは、台風の爪痕が残る釜石に残って、泥掃除などのボランティア活動に参加してくれました。

また、フランス代表は、公式ツイッターで台風19号の被災者へ向け、選手たちが片言の日本語で励ましのメッセージを送ってくれました。

また、サッカー日本代表もワールドカップアジア2次予選で、昨夜アウェーでの試合に勝って被災地を励ましてくれています。

被災された方々には、諦めることなく、どうか頑張っていたきたいと願っています。

以上で会長あいさつを終わります。

幹事報告

柳取崇之 幹事



◎三条市青少年育成市民会議より

「第15回 私のメッセージ三条市小学生大会のご案内」

日 時 11月2日(土) 9:20~12:00

会 場 三条市中央公民館 大ホール

◎五十嵐川を愛する会より

「五十嵐川クリーン作戦のご案内」

日 時 11月4日(月・振替休日)

7:00~8:00

場 所 渡瀬橋から嵐川橋まで

◎分水RCより

「上映会及びパネルディスカッション開催のご案内」

日 時 11月4日(月・振替休日)

13:00~15:50

会 場 燕市分水公民館 大ホール

◎地区事務所より

「社会奉仕委員会セミナー開催の案内」

日 時 12月1日(日) 11:30~15:00

会 場 ホテル國富アネックス(糸魚川市)

◎日台ロータリー親善会議実行委員会より

「第7回 日台ロータリー親善会議のご案内」

日 時 2020年3月6日(金) 14:00~

会 場 ホテルニューオータニ博多(福岡県)

◎新井RCより

「創立60周年記念式典ご臨席の御礼」

ニコニコBOX

若槻八十彦会長

矢吹会員の卓話を楽しみにしています。

小越憲泰さん

熊倉先輩の話をもう聞けないと思うと残念です。

矢吹会員の卓話楽しみです。

中村信一さん

矢吹さん、卓話ありがとうございます。

熊倉先生ありがとうございます。

途中退席お許し下さい。

斎藤弘文さん

熊倉先生の葬儀に弔詞を読ませていただきました。安らかに冥福をお祈り致します。

松永一義さん

熊倉先生の通夜、斎藤さんの弔辞、会長の弔辞、心にしみました。

矢吹さんの卓話、楽しみにしています。

渡辺良一さん

熊倉先生のご葬儀、斎藤さんの弔辞、若槻さんの弔吟、感銘致しました。先生は最後までロータリーアンでしたね！ご冥福をお祈り致します。

矢吹さん、卓話よろしく！

衛藤泰男さん

熊倉先生、温かいご指導ありがとうございます。安らかにお休み下さい。

中沢真幸さん

県央地区の台風被害も、なんとか対応できる範囲におさまり助かりました。宮城、福島では、まだ停電が続いており、新潟からも応援に行きました。被災地の早期復旧をお祈りいたします。

石倉政雄さん

台風19号で水害被害に遭われた方、1日も早い復興を祈ります。15年前の三条水害に遭ってるので人ごとではありません。

渡辺勝利さん

熊倉会員の告別式に参列して来ました。優秀会員が1人へりさみしい限りです。

矢吹会員、卓話ありがとうございます。

関川 博さん

悲しいことが続きますが『ニコニコ』できるよう、前を見て歩みます。

矢吹会員卓話楽しみです。

中村和彦さん

先週、伊勢神宮、熊野古道、高野山、イガグリ頭だけで世界遺産の旅に行ってきました。大風に遭わずよかったです。

小出子恵出さん

例会連続出席40周年超の熊倉昌平さんを悼んで。

船越良則さん

熊倉昌平さん、本当にお世話になりました。本当にありがとうございました。

樺山 仁さん

熊倉会員とのお別れ残念でした。

本日の矢吹会員の卓話を楽しみにしております。

吉井直樹さん

熊倉さんの御冥福をお祈りします。

本日、矢吹様宜しく願います。

落合孝夫さん

熊倉昌平会員のご冥福お祈り致します。

矢吹会員、卓話よろしく願います。

野水靖之さん

先日、熊倉先生に最後のお別れと御礼をお伝えして参りました。ご生前同様ニコニコ笑顔のお写真が心に残りました。改めてご冥福をお祈りします。

伊藤寛一さん

大風災害、熊倉先生の御逝去、悲しい例会ですが、若槻会長、卓話の矢吹さん頑張ってください。

杉山幸英さん

すばらしい秋晴に成りました。

矢吹会員卓話有難う御座居ます。楽しみにしております。

柳取崇之さん、 中條克俊さん、 金子俊郎さん、

丸山行彦さん、 石橋育於さん、 山田富義さん、

明田川賢一さん、 米山智哉さん

矢吹会員、本日は卓話ありがとうございました。

お話楽しみにしております。

10月16日分 ￥ 30,000

今年度累計 ￥ 424,100

「卓 話」

矢吹信太郎 会員

【自己紹介】

本日卓話をさせていただき矢吹です。よろしく願います。

2017年5月に前任の加賀美の後任として入会させていただきました。今回が初めての卓話です。入会して2年半経つものの、加賀美ほどのインパクトを出せておらず、私のことを良く知らない方も多いかと思いますので、改めて自己紹介させていただきます。



矢吹という苗字は福島県に多いそうです。私の祖父母も福島市に住んでおりますが、福島県にある矢吹町という町がルーツのようです。

会社は東京海上日動火災保険で、損害保険の会社です。2003年に大学卒業と同時に入社し、現在39歳、今月で40歳になります。

三条は長岡支社管轄であり、現在長岡に、妻と小学生の子供二人と住んでいます。

出身は埼玉県の浦和です。学生時代は中学・高校・大学とテニス部に所属しており、こう見えて大学の体育会でかなり真剣にスポーツをやっていました。一年中雨の日以外はテニスコートにいるような生活で、あまり社会勉強をしないまま、社会人になりました。

余談ですが、元国会議員でタレントの杉村太蔵さんは、同級生で高校のテニス部時代に良くテニスをしました。彼は札幌の高校で、冬場は雪が積もるため埼玉に滞在して練習しており、相手をしてもらいました。彼は後に国体で優勝するほどの腕前でした。また、これも余談ですが、楽天の三木谷社長は大学時代の直属の先輩でした。私が大学生の頃は楽天を立ち上げたばかりでまだ知名度も今ほどは無く、すでに卒業していましたがよくテニスコートには来られていました。

会社の関係で幸運にも伝統ある三条ロータリーに入会させていただき、サラリーマンの社会では決して学ぶことができない本当に貴重な経験をさせていただいており、ありがとうございます。この経験が無駄にしないよう、またロータリーにももっともっと貢献できるよう努めていきたいと考えています。

簡単に社歴をお伝えすると、このように新潟が4場所目になります。

保険会社ですが一応金融機関ですので、あまり一つの場所に長くいることは好ましくないとされており、大体4-5年くらいで転勤となります。全国転勤があり、日本全国、最近では海外を含め、次の場所はどこにいくのか全く分からない状況です。

今日はこの社歴に沿って、保険の豆知識や、人事部での裏話などを中心に、お話したいと思います。

【保険の営業とは】

まず配属されたのは、東京の本社で旅行会社を担当する営業部です。

ロータリーには番場さんもいらっしゃいますが、日本旅行さんを担当しました。仕事は、日本旅行さんがお客様に旅行商品を販売される際、いかに当社の旅行保険を販売いただくか、という営業です。

保険会社の営業は、基本的には直接お客様に保険を販売するわけではありません。お客様に保険を

売っていただいている代理店さんに、いかにたくさん自社の保険を取り扱っていただくかというものです。

出入りしている各保険会社の商品内容や保険料に大きな金額がない中、いかに自社の商品を売っていただくかということに毎日腐心していました。

頼まれごとには迅速に応えること、代理店さんが困ったときに有益なアドバイスができるように専門知識を身に付けておくこと、何より人として認められること、この人のためならと思ってもらふことなど、社会人として大切なことを学びました。

ちなみに保険は基本的に「代理店さん」に販売いただく方式をとっています。保険料の中には、代理店さんにお支払いする手数料が含まれています。CM等で宣伝されているネット保険は保険料が安いですが、それは代理店さんを介さない直接販売だからです。ただし、保険は販売して終わりではなく、事故があって初めて価値が分かる商品です。事故があると相手方等との交渉事・揉め事となり、かなり物理的・精神的な労力をとられます。代理店さんは揉め事解決のプロとして面倒なことを肩代わりしてくれる存在であり、ネット保険では全てを自分でやらなければなりません。ネット保険の悪口を言うわけではありませんが、そういう違いがあるということはお伝えしておきたいと思います。

【保険の仕組み】

保険の仕組みとは、簡単に言うと、火災や自動車事故など、確率は低いがひとたび遭遇してしまうと個人が多大な出費をせざるを得ない出来事に対し、あらかじめ多くの方で少しずつ出費してお金をプールしておき、運悪く事故に遭ってしまった方に保険金としてお支払いし、リスクを平準化しようという仕組みです。保険会社はその仕組みの運営機関として、運営に関わる費用をお客様から上乘せいただいています。

もともとはヨーロッパの「冒険貸借」という仕組みが発祥で、昔は船で荷物を運ぶことにはかなりのリスクがありました。文字通り冒険で、成功すれば大きな利益を得ることができる一方、嵐による沈没や遭難、海賊に襲われたりといったことで、失敗する可能性も高く、失敗すると賠償など多額の出費を強いられたそうです。そのリスクを平準化するため、海運業者同士があらかじめお金を少しずつ出し合って、輸送に失敗した業者にお金を負担することで、安心して事業を営めるようにしたそうです。

そうした海運の保険を「海上保険」と呼んでおり、当社ももともとは海上保険の会社でした。ちなみに損害保険会社に「海上」とか「火災」とか「自

動車」とか名前がついているのは、もともとのルーツである保険の種類を表しています。当社は海上保険から始まったので「東京海上」といいますし、現損保ジャパンである安田火災は火災保険がルーツなので「安田火災」という名前が付きます。

他に、保険に加入するうえで大切なことが当たり前ではありますが補償の範囲です。一口に火災保険といっても、現在は自然災害を多くカバーできるようになっています。最も原始的なものは火災や落雷を補償するものですが、そこに台風などの風災まで補償するものや、今回19号で全国的に被害があったように洪水による水没や土砂崩れまで補償するもの、地震による損害も補償するものなど、様々な契約形態がありますので、ご自身のご契約についてもよく確認されるのが良いと思います。

もう一つ、補償の方式として「新価」と「時価」という違いがあります。「新価」は事故が起きた際、修理費をそのままお支払いする方式です。万一家が全焼してしまえば、同じ価値の家を建てなおす費用をお支払いします。「時価は」事故が起きた際、実際の修理費から減価償却分を差し引いてお支払いします。万一家が全焼してしまった場合には、立て直す費用ではなく、立て直す費用から減価償却分を差し引いた時価額がお支払いされます。

「時価」でのご契約は、しっかり合意しておかないと、お客様と保険会社でトラブルになることもあります。私の失敗談として、奈良での経験があります。奈良には有名な寺院や国宝があちこちにあります。私は高松塚古墳のある明日香地方や、桜で有名な吉野地方を担当していました。あるお寺の火災保険のご契約をいただいていたのですが、仏像などの金額をお客様のお申し出の通りに契約していたのですが、実際に突風で仏像が破損した際、鑑定をしてみると時価額はもう少し低い金額であり、お客様の期待する保険金がお支払いできないということがありました。特に骨董的な価値があるものについて時価額で保険の契約をする際には、あらかじめ鑑定し、お客様としっかり合意しておくことが必要ということを学びました。

【人事部での経験(採用)】

10年ほど営業現場を経験したあと、本社の人事部に異動になりました。全く勝手が分からない中、採用や若手社員の人材育成を担当しました。

採用については、社会人経験が10年ほどしかない若造が、人の一生を決める判断をするということに大変なプレッシャーがありました。

当社の採用の基準は、当時は学校の成績や志望動機などはあまり関係ありませんでした。特に重視し

ていたのは、これまできちんと精神的に成長してきているかということでした。面接では例えば「反抗期はあったか」というようなことを聞きます。人の成長には各年代ごとに通過しなければならない状態があり、例えば思春期にしっかり反抗期があったほうが、大人になってから精神的に自立するそうです。これは発達心理学という学問の知見のようです。他には友人と深い関係を築いているかどうかを聞いていました。これも大人になってから、精神的な自立に関わってくるようです。

最後に、学生時代にリーダーシップをとった経験があるかどうかを確認していました。一人で努力できることよりも、周りにどれだけ影響を与えることができるかも特にサラリーマンだからかもしれませんが、重視していたポイントの一つです。

【人事部での経験(人材育成)】

次に、若手社員の人材育成を担当しました。当時、現場からは「最近の若手社員は世の中を知らなすぎる」「コミュニケーションが取れない」などの苦情が人事部に寄せられていました。

一般的にも、日本社会では少子高齢化が進み、親に大事に育てられたこと、兄弟が少なく人に揉まれていないこと、ネット社会で対面で人とのコミュニケーションの経験を積んでいないことで、学生が社会に出て苦勞することが増えてきているようです。そういったこともあり、当社では新卒で採用してすぐに現場に配属していたものを、半年間人事部で預かり、社会人として基本的なことを教えることになりました。私自身はその研修の企画を担当することになりました。とはいうものの、私自身も社会人のイロハを200名の新入社員に指導できるほどの実力もなく、考えた末、入社後の最初の数か月間を日本全国の代理店さんで武者修行させてもらうことにしました。メーカーが販売店さんで修行することは珍しくないかもしれませんが、人生経験豊富でお客様と最前線に関わっている代理店さんのもとでほぼ寝食をともにすることは大変な効果がありました。

他には、時代の流れとは逆行するかもしれませんが、入社から3年間は全員親元から離し、独身寮に住むことを強制しました。これも人に揉まれるという意味では大きな効果があったものと思います。

また、若手社員がまず身に着けるべき基本的な項目を「新人八訓」とい名前で纏めました。商売の基礎であり、皆様からすれば当たり前のことかと思いますが、知識やスキルを身に着ける前に、まずは人として当たり前のこういう行動をとれるように、一人の大人として育てていくということ、会社として考えておりました。

【東京海上日動の紹介(超保険)】

ここで、少しだけ弊社の紹介をさせていただきます。

当社が一番の特徴として、この「超保険」という商品が挙げられます。従来、保険といえば「自動車保険」「火災保険」「医療保険」といった商品があり、それぞれ別々に加入していたかと思います。「超保険」では、それらのバラバラの保険を一つの契約にまとめることができます。それにより、手続きや管理の手間が省けるだけでなく、必要な補償をピックアップして選ぶことができるため、無駄な補償を無くしたり、必要な補償が漏れることがなくなるというメリットがあります。

今日は保険の宣伝をするつもりではありませんが、どうしても皆さんにお伝えしておきたいところだけお伝えします。

この商品には、がんと診断された瞬間に、数百万の一時金をお支払いする補償をつけることができます。世の中に出回っている「がん保険」はパッケージ商品であり、それなりの値段をしますが、超保険では自動車保険や火災保険に、オプションとして、この「がんと診断された際に一時金をお支払いする」補償を安くつけることができます。

なぜこの話をしたかということ、私が最近あるがん治療に関する講演をきいて感銘を受けたからです。皆さんの方が知識が豊富だと思いますので、浅い知識で恐縮ですが少しだけお話しさせていただきます。

がんの3つの標準治療はご存知でしょうか。「手術」「抗がん剤」「放射線治療」です。これは日本癌治療学会が作成した「診療ガイドライン」によって決められているもので、基本的にお医者さんはまずこの3つをお勧めすることになっているそうです。通常、患者の方は主治医の方を信じますから、もしそのお医者さんが「手術しましょう」と言ってそれ以外の選択肢を示さなかった場合、手術以外の選択肢が無いということになります。

講演をしていた方は患者の方について告知の場などに同席し、セカンドオピニオンをとるといった珍しい仕事をしている方ですが、ある舌癌の患者さんで、お医者さんから「切るしかない」と言われて口や鼻を取る手術を宣告されましたが、いったん持ち帰り、セカンドオピニオンをとった結果、ある病院で重粒子線治療を受けることができるようになり、ものの数分で癌を消すことができたそうです。

そういう意味でも癌治療には情報が大事であり、また標準医療以外を受けるには纏まったお金が必要であり、先ほどの「がんと診断された時に一時金をお支払いする補償」は大変役に立つのではないかと思います。

11月の行事予定



三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3 文化の日	4 振替休日 ◆三条南RC 休会	5 ◆三条北RC 「ライラ研修報告」 齋藤孝之輔 青少年奉仕委員長	6 ◆三条RC 「地区大会報告」 若槻八十彦 会長	7 ◆三条東RC 「地区大会報告」 井上正栄 会長	8	9
10	11 ◆三条南RC 「第一例会」	12 ◆三条北RC 「地区大会報告」 外山裕一 会長	13 ◆三条RC 12日(火)~13日(水) 親睦旅行 「伊勢神宮参拝ツアー」	14 ◆三条東RC 「会員卓話」 本多昭一 会員	15	16
17	18 ◆三条南RC 「職場例会」 於(株)ハイサーブウエノ (記帳できます)	19 ◆三条北RC 「ロータリー財団月間」 地区ロータリー 財団委員	20 ◆三条RC 「ロータリー財団月間」 小林吾郎 ロータリー財団委員長	21 ◆三条東RC 「外部卓話」 地区ロータリー 財団委員	22	23 勤労感謝の日
24	25 ◆三条南RC 「ライラ研修報告」 木村 譲 青少年奉仕委員長	26 ◆三条北RC 「外部卓話」 貞観堂、新・古美術 渡辺貞夫 様	27 ◆三条RC 「ライラ研修報告」 船越良則 青少年奉仕委員長	28	29	30

※近隣RC例会変更のお知らせ!(記帳できます)

- 分水RC 11月5日(火)例会日変更
- 吉田RC 8日(金)夜例会
- 分水RC 19日(火)夜例会
- 加茂RC 21日(木)夜例会

記帳場所

- 新潟大栄信用組合本店(11~14時)
- 燕市吉田産業会館(10~15時)
- 新潟大栄信用組合本店(11~14時)
- 加茂市産業センター

2019-20年度 三条東RCは、月3回の例会となります。例会が開催されない日は記帳ができませんので、ご注意ください。

次週例会 10月30日 30日(水) → 27日(日)
地区大会 出席振替

次々週例会 11月6日 「地区大会報告」若槻八十彦 会長

